収　入

印　紙

根保証契約書

　債権者○○○○（以下「甲」という。）と保証人○（以下「乙」という。）とは、甲の債務者〇〇〇〇以下「丙」という。）に対する債権の根保証について、次のとおり根保証契約を締結する。

（根保証）

**第１条**　乙は、甲に対し、丙が甲に対して負担する下記債務（以下「本件債務」という。）について、下記条件で保証する。

記

　対象となる本件主債務　本契約日から下記元本確定期日の前日までに甲丙間で締結された金銭消費貸借契約に基づき丙が負担する債務

　極　　　　度　　　額　金〇〇〇〇万円

　元 本 確 定 期 日　　 令和〇年〇月〇日

　元本確定事由　(1)　甲が乙又は丙の財産に対し、本件主債務について強制執行又は担保権の実行を申し立て、当該手続が開始されたとき。

　　　　　　　　(2)　乙又は丙が破産手続その他法的債務整理の手続を自ら申し立て、あるいは第三者からの申立てにより同手続の開始決定がなされたとき。

　　　　　　　　(3)　乙又は丙が死亡したとき。

　（催告の抗弁）

**第２条**　甲は、あらかじめ丙に対し催告し請求した後でなければ、乙に対し本件債務の支払を請求することはできない。ただし、丙が所在不明となったときまたは破産手続開始の決定を受けたときはこの限りではない。

　（検索の抗弁の放棄）

**第３条**　乙は、丙に弁済の資力があり、かつ、丙に対する強制執行が容易であることを証明しても、甲からの執行を拒むことはできない。

　（協議）

**第４条**　本契約に定めのない事項または本契約の規定に関して生じた疑義については甲乙協議のうえ解決する。

　（合意管轄）

**第５条**　本契約に関する紛争は、○○地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とする。

　甲、乙と丙は以上のとおり合意し、その成立の証として、本契約書2通を作成し、各自、署名又は記名捺印の上、各１通宛所持するものとする。

　令和〇年○月○日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　甲

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所　×　×　×　×

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　〇　〇　〇　〇　㊞

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　乙

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所　×　×　×　×

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　〇　〇　〇　〇　㊞

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　丙

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所　×　×　×　×

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　〇　〇　〇　〇　㊞